

3. 本部評議会報告

平成17年度評議員会が、12月4日(日)午前9時30分から全共連別館(東京都内)において、全国47都道府県代表等の評議員と本部役員等が出席し開催されました。

【要旨の抜粋】

第1号議案 平成18年度事業計画(案)

・平成18年度事業計画書

1. 会員登録の促進

- (1) 小・中学生の会員登録の促進
- (2) 登録手続きの効率化：ITシステムの活用
- (3) 障害補償制度の徹底・活用の促進

2. 競技力向上に関し、次の事業を実施する。

- (1) 競技者育成プログラムの推進

参考資料

3. 指導者養成のために、次の事業を実施する。

- (1) 全国小学生・中学生・高校生指導者の合同研修会
- (2) 公認スポーツ指導者講習会の実施
- (3) 指導員者養成事業の推進
- (4) 指導者バンク(日本連盟)の推進

4. アンチ・ドーピングに関する事業を行う。

5. 地域グループ育成のため、次の事業を実施する。

- (1) 地域クラブ・ジュニアクラブの育成
会員登録料(一般20%, 中学生20%, 小学生50%)の還元
- (4) ソフトテニスの日の実施(10月第1週の日曜日, 各地区にて実施する)
- (5) 指導者バンク(地域)の推進

6. 国内競技会を大会実施要項に基づき実施する。

参考資料

7. 大会見直しの検討と大会運営の改善

- (1) 全日本選手権大会の見直し
- (2) 全日本団体選手権大会の検討
- (3) 大会開催地関係費の増額
- (4) スコアボード・ゼッケンの検討

8. 地域における競技会開催に補助を行う。

9. 公認審判員制度に関し、次の事業を実施する。

- (6) ジュニア審判員の認定：中学生以上から小学4年生以上に変更
- (8) ソフトテニスハンドブックの徹底(2005年版作成)

14. 国際競技大会へ代表選手団を派遣する。

- (1) 第15回アジア競技大会(カタール・ドーハ・オ, 10/30~11/2, ハードコート)

・新規大会要項並びに大会要項の変更

アジア競技大会日本代表予選会：ハードコートで実施

日本スポーツマスターズ2006 広島大会

A：35歳以上女子，B：35歳以上男子，C：45歳以上女子，D：45歳以上女子，

E：35歳以上女子と45歳以上男子の混合 の5ペアによるチーム編成

第1回ジュニアジャパンカップ：U-14，U-18，U-21による大会

参加数 1カテゴリー（男女別）約40～50名：北信越3名

選手旅費：自己負担，滞在費：日連負担

Step3（地域）も同様の考え方

国民体育大会ソフトテニス競技の参加資格等の変更

平成18年度兵庫国体より、総則の通りとする

成年種別 （ア）居住地を示す現住所 （イ）勤務地 （ウ）ふるさと

少年種別 （ア）居住地を示す現住所 （イ）学校教育法第1条に規定する学校の所在地
（ウ）勤務地

35歳以上の部の廃止

「ふるさと選手制度」を用いるときは、各都道府県体協への届出が必要

東日本連盟総会報告

1. 東日本選手権について

開催日時：平成18年7月15日（土）～7月16日（日）

開催場所：千葉県白子町

参加制限の変更

- ・学連の参加枠：32組から64組に変更
- ・高校生の参加を認める：各県2組、開催ブロック各県4組（技術等級2級以上が必要）

4．北信越連盟関連会議報告

第1回北信越連盟理事長会議

日時：平成17年7月3日(日)

会場：金沢市（北信越選手権大会開催会場）

議題：1.北信越ブロック国体抽選 ほか

第6回北信越連盟会長会議（毎年1回開催）

日時：平成17年8月27日(土) 北信越ブロック国体第1日目

会場：高岡市

内容：1.日本連盟・林副会長との懇談 ほか

第2回北信越連盟理事長会議

日時：平成17年12月3日(土) 東日本連盟総会終了後

会場：東京都内

議題：1.平成17年度事業報告（途中経過）

2.平成18年度大会日程 ほか

第3回北信越連盟理事長会議

日時：平成18年2月

会場：新潟県上越市

議題：1.平成17年度事業報告

2.平成17年度決算報告

3.平成18年度事業計画(案)

4.平成18年度収支予算(案) ほか

1．北信越インドア選手権の変更点について

成年種別（35歳以上の部）を廃止し、一般の部のみとする。

各県の出場枠は、一般男女開催県各4組、その他4県は各3組とする

出場16組を各ブロック4組の4ブロックに分けて予選リーグを行い、各ブロック1位による決勝トーナメントにて順位を決める。

2．平成18年度北信越選手権大会

開催日時：平成18年5月28日（日）

開催場所：新潟県新潟市

3．年度別大会開催予定表

年度	選手権			北信越 国体	実業団 リーグ	インドア			備考
	中学	高校	一般			中学	高校	選抜	
18	富山県	富山県	新潟県	長野県	富山県	富山県	石川県	石川県	
19	長野県	福井県	長野県	福井県	石川県	新潟県	長野県	富山県	東日本(富山)
20	石川県	長野県	富山県	新潟県	福井県	石川県	石川県	長野県	全中(富山)
21	新潟県	新潟県	福井県	石川県	長野県	福井県	長野県	新潟県	

選手 (高岡商業高校) 宮田菜奈, 荒木実花, 水口慶子, 沼口菜生
稲積佳林, 植野 恵, 城宝さおり, 種田香織
(高岡西高校) 呉松麻里奈, 谷 伊規子, 長崎未沙, 山本容子
(桜井高校) 七澤あさみ, 鍋谷美奈

成年男子 監督 井加田守政(高岡ビッグウェーブ)
コーチ 坂林恭行(高岡ビッグウェーブ), 湯浅 稔(高岡ビッグウェーブ)
選手 (高岡ビッグウェーブ) 片山諭志, 宮崎慎吾, 佐々木宏和, 金森 繁
高林外広, 中川高史

成年女子 監督 佐野 寛(タカギセイコー)
コーチ 山口崇和(新湊市ソフトテニス協会), 高辻則夫(富山大学)
選手 (タカギセイコー) 鈴木裕子, 田中裕子, 山下 恵, 高塚みなみ
中尾真梨子, 佐野都子
(滑川市協会) 大石真理

組織整備事業(組織強化補助: 100,000 円)

合宿・遠征事業(競技力向上補助: 5,155,000 円)

2. その他

競技者育成プログラム説明会 17年9月17日(東京都内) 2名参加

スタッフ会議, 強化練習会, 近県合同練習会ほか